



▲米国コロラド州のコー・カレッジ

として新たな出発となりました。

その後、教職課程（社会科）を
設置し、外国語学部および留学生
別課を新設し、CALLTを導入して
外国語教育の充実、また、国際セ
ミナーハウスを新築したキャンパ
スの国際化
をはかり、
経済学部を
学部分割し
て商学科を
商学部とす
るなど、積
極的に対応
してしまし
た。



▼駅前にスクールバスに乗車する学生たち

「敬神愛人」をモットーに建学
された名古屋学院大学も、三十周
年を迎えより一層の発展をしてい
くことと思います。

大学の歩み

1937年7月 私立名古屋学院創立

1937年7月 名古屋学院 (Osakaya Anglin
Japanese College) 設立

1939年9月 私立名古屋学院改称

1948年4月 法人名古屋学院と改称

1964年4月 名古屋学院大学 (Nagoya Gakuin
University) 開学

1966年4月 経営学部 (定員200名)

1966年4月 初代学長 田代太郎博士

1966年4月 経営学部 (定員100名)

1967年4月 友誼会が完成し、翌日入学式

1967年4月 経営学部 (定員200名)

1968年4月 アスカ・メンジスト大学 (AMU) と
姉妹校関係を結ぶ

1968年4月 第二学舎へ全学移転

1969年9月 今学期留学生が60名を超過

1973年4月 経営学部 (定員200名)

1975年4月 経営学部 (定員200名)

1976年4月 経営学部 (定員200名)

1977年5月 国際語学センター開設

1978年4月 経営学部 (定員200名)

1980年4月 経営学部 (定員200名)

1983年9月 国際語学センター開設

1984年9月 国際語学センター開設

1985年4月 経営学部 (定員200名)

1985年12月 経営学部 (定員200名)

1989年4月 経営学部 (定員200名)

1990年4月 経営学部 (定員200名)

1991年4月 経営学部 (定員200名)

1992年4月 経営学部 (定員200名)

1993年4月 経営学部 (定員200名)

1994年4月 経営学部 (定員200名)

1995年4月 経営学部 (定員200名)

1996年4月 経営学部 (定員200名)

1997年4月 経営学部 (定員200名)

1998年4月 経営学部 (定員200名)

1999年4月 経営学部 (定員200名)

2000年4月 経営学部 (定員200名)

2001年4月 経営学部 (定員200名)

2002年4月 経営学部 (定員200名)

2003年4月 経営学部 (定員200名)

2004年4月 経営学部 (定員200名)

2005年4月 経営学部 (定員200名)

2006年4月 経営学部 (定員200名)

2007年4月 経営学部 (定員200名)

2008年4月 経営学部 (定員200名)

2009年4月 経営学部 (定員200名)

御挨拶

学長 横井弘美



今年には阪神大震災や地下鉄サリ
ン事件など途方もないことが起
りました。特に後者の事件は大学
教育の在り方にも問題を投げかけ
ています。学生達に尋ねてみます
と、あれはやりすぎだが分かるよ
うな気がする、呼応するなにかを
オウムが持っている、うっかりす
ると入っていたかも知、という耳を
疑うような意見が案外とでます。
そのことは、今の学生達は自分
もなにか分からない、掴みどころ
のない不安を心の深層に持つてい
るといふことでしょうか。
振り返ってみますと、私など
中・高年の世代が学生の頃は、な
にかのイデオロギー、例えば急進
的な左翼思想に身を委ねたり、テ
クノロジー（技術）の進歩に期待
を寄せておけば、それはそれなり
に自分達の青春を人生の一里塚と
して有意義に位置づけることが
できました。ところが今は、旧ソ連
邦社会主義は崩壊し、またテクノ
ロジーの進歩も環境破壊などを生
みだし、それらはバラ色の将来を
保証してくれません。今の学生達
はかつてのイデオロギーやテクノ

ロジーに代わる頼りになるもの、
身を寄せるものを持ちません。

戦後50年が経って、改めて私達
の生き方が問われています。世代
間の「経験」の差が大きいですか
ら、学生達の世代の持つている共
通の気持、生活感、中・高年
世代のそれとは違うでしょう。で
も、だからこそ、生き方や命の尊
さについてともに考え、語り合う
ことがこれまでになく大切になっ
てきたのではないのでしょうか。大
学教育が専門知識や技能の教授に
とどまっていることの許される時
代は終わったようです。

その意味で、本学のキリスト教
主義に基づく人間教育は評価され
ていると思います。同窓の皆様方
の格別のご理解とご後援を心から
お願いいたします。

新理事長紹介

1995年8月7日開催の学校法人名
古屋学院大学理事会において、横井弘美
理事長の辞任が承認され、後任理事長に
内山道明理事長が選任されました。横井前
理事長は教務部門の充実、研究科・学部
改組実現のため学長職に専念されること
になりました。

内山新理事長は、大学の中・長期計画
の策定、懸念事項の処理等に全力を傾注
するとの意向を示されています。



内山道明理事長略歴

内山道明 (うちやまみちあき)
1924 (大正13) 年10月19日生 (70才)